

令和6年度小金井市立公園等・小金井市環境楽習館指定管理業務評価

No.	大項目	評価者コメント	評定点合計	評価
1	組織・運営体制の適切性	・業務仕様書、業務水準書に基づく事業計画書のとおり、適切な組織体制により、施設の設置目的を踏まえた管理運営を実施している。 ・職員に公園管理経験者を配置し、環境楽習館には、市内事情に詳しい職員を配置するなど 運営体制は適正である。 ・日々大変丁寧に、仕組みや体制もしっかりとしたものをつくり、整えていて、事前に予想していた以上によくやっている。	50	A
2	施設運営の適切性	・環境楽習館に地域の子どもから高齢者が日常的に集うようになり、利用者数が増えているとおり、これまでの経験やノウハウを最大限発揮した施設運営が図られている。また、低未利用公園の活用について、市民の声を生かすために、「パークハック」を立ち上げ、イベントの実施の取組は非常に評価している。 ・施設運営は、それぞれの施設によって対応もさまざまで工夫が必要な面があると思う。すでに民間委託に対しての不安は解消され、市民の団体とも連携しながら運営されている適切である。低未利用公園かどうかは、イベントなどが実施しやすい公園とそうでない公園では、利用者数のカウントが異なる場合もあり同等には評価できないが、それぞれの公園の特徴を生かした運営を望む。 ・環境美化サポーターとの連携、協働について、日常的に意見を汲み上げ、対応している。	50	A
3	維持管理の適切性	・全ての市立公園を週1回以上定期巡回し、予防的観点での維持管理を適切に実施できている。 ・維持管理の中でも、植栽や樹木管理などは、公園や緑地によって課題が多い場合もあり、今後については、市のガイドラインを市民にも伝えながら取り組んでいく必要があると思う。市民の憩いの場となる公園管理を心がけ対応しており、適切である。 ・このまま安心して公園に遊びに行っておいでと送り出せるような安心感がある。何を重点的に対応するのが今後2年3年で都度代わっていくと思うが、向上していくようにしてほしい。 ・本当に細かいいろいろな考えて対処している。市内に公園が220もあるのに細かく回って、隅々まできれいに管理されている。 ・小さな公園にもちゃんと公園の表記がされていて、ちゃんと目が行き届いているんだなと感心した。 ・栗山公園は、以前に比べてと非常に樹木がすっきりし、池もきれいになり、遊んでいる子供たちも多くなってきたので、指定管理にさせていただいてよかった。	50	A
4	サービスの向上の適切性	・Instagramを活用した効果的な情報発信や充実した自主事業は、非常に評価している。また、アンケートでも回答者の6割以上が満足している結果が出ており、引き続き2年目以降も期待している。 ・市民にとって、公園や施設が使いやすい楽しくめることは大切であり、利用者の声を聞くなど、適切に対応できていると思うが、単にサービスが向上という視点だけではなく、市民も一緒に公園や施設の運営などに関わっていくという意識を醸成できると、さらによいのではないかなと思う。 ・No.12の「アンケート結果を適切に分析し、業務改善に活用している。」のアンケート結果というのが公園利用者に対するアンケートなのか、イベント参加者に対するアンケートなのか判断できず、評価ができなかった。公園利用者に対する業務改善には活用していると評価するが、イベント参加者に対するアンケートは適切に分析しているか分からない。	48	A
5	収支状況・経理事務及び労務環境の適切性	・指定管理者の当社と連携した経理及び労務管理により、適切な事務執行がなされている。また、管理業務開始直後から、市内造園事業者などに再委託することなく、直営スタッフによる樹木剪定等を実施し、支出の抑制したことは非常に評価できる。 ・前回お願いした追加資料等を確認のうえ判断する。 ・収支状況は安定性も求められるが、こだわり過ぎることなく柔軟に対応していただくのが良いと思う。事務および労務環境も適切である。 ・来年以降は収支が出てくると思いますので、利用料金等が適正かどうか確認する必要があります。	46	A
	総合評価	・市内の多くの公園、緑地は個々に事情が異なります。これを的確にニーズに応えながら、指定管理を実施することは、方向性をしっかり持ち、多くのスタッフがきめ細かく、連携をして丁寧な仕事の積み上げが必要であり、試行錯誤して、独自の管理システムも取り入れて、現在までそれが行われていると評価しました。環境楽習館も利用が増加し、目を見張るものがあります。引き続き、市民のニーズの変化を捉えていただきたい。 ・市立公園・緑地は多様で多数あることから、業務も多岐にわたる状況で、適正に取り組んでいると認識した。環境楽習館については新規の業務委託で、いろいろな工夫された取り組みが行われ、認知度も利用者も広がり、好循環が生まれていると思う。 ・平成23年9月に開設した環境楽習館については、この間、来場者数が伸び悩み、長い間の懸案事項であった。しかし、指定管理者が管理運営することにより、様々な事業を行いながら、地域の方々に認知をしていただいたことが、来場者数の大幅な増加につながったことは高く評価している。さらに、放課後は、子供たちの居場所となり、環境学習を中心とした学習の場所にもなっているようだ。 ・公園と環境楽習館の事情が異なる中で指定管理行われることに最初は疑問であったが、試行錯誤をしながら、多くのスタッフときめ細かく連携をして、丁寧な仕事をしている。特に独自のシステムの導入した管理は評価できる。環境楽習館の利用者が増加して目をみはるものがある。引き続き滄浪泉園との連携を図り、より市民のニーズの変化に応じていただきたい。	244	A